

福岡県の概要・財政状況

令和2年度予算·令和元年度市場公募債発行実績等

令和2年10月



福岡県

I. 福岡県の概要



~福岡県の伝統工芸:その①~ 博多織

1241年に中国王朝・宋から博多に持ち帰った技術がルーツとされる織物。絹糸で織られた博多織は生地に張りがあり、着物を締める帯に使われることが多いです。現在でも和服はもちろん、幕下以上の力士が浴衣を締める帯としても愛用されています。江戸時代には幕府に献上されるなど、特別な品としてその歴史を刻んできました。

I-1. 福岡県の経済

総人口

513万人 (2020年/全国第9位)

(出典) 総務省 住民基本台帳に基づく人 人口動態及び世帯数(令和2年1月1日現在)

⇒ p22

第2期福岡県人口ビジョン・ 地方創生総合戦略

福岡県

総面積

 $4,987 \, \text{km}^2$

(2020年/全国第29位)

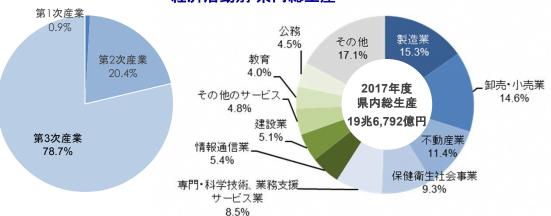
(出典) 国土地理院 令和2年全国都道府県市区町村別面積調

県内総生産

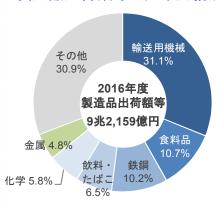
19兆6,792億円

(2017年/全国第8位)

経済活動別 県内総生産



製造品出荷額等の産業別構成比



(出典) 福岡県「県民経済計算」、平成29年度福岡県民経済計算の概要、平成28年経済センサス-活動調査 産業別集計(製造業)に関する集計(福岡県分)



I - 2. 福岡県の強み①

(1) 成長著しいアジアと近接

- 中国や韓国など近隣諸国の主要都市が1000km以内に存在
- 上海まで1時間30分、ソウルまで1時間余りで移動が可能





I-2. 福岡県の強み②

(2) 充実した交通基盤

- 陸・海・空の交通基盤が充実
- 九州新幹線が全線開通(平成23年3月) ⇒ビジネス・観光・文化を通じた人々の交流が一層盛んに



北九州空港

北九州空港時刻表 (R2.10月現在)

始発 5:30 → 7:00 最終 24:35 ← 22:55



平成27年7月から早朝・深夜便に合わせて、北九州空港と 福岡都市圏を最短約70分で直接結ぶ「福北リムジンバス」を運行

北九州港(国際拠点港湾)



外貿コンテナ貨物量 出典は港湾統計をお2010年(国土会)

国内

第7位

<u>苅田港</u> (重要港湾)

2013年の取扱貨物量が 過去最高となる 3,527万トンまで増加



三池港 (重要港湾)

2006年4月 三池港〜釜山港間 コンテナ定期航路開設





出典: 博多港ホームページ

I-2. 福岡県の強み③

(3) 潜在力 ~ 豊富な人材とローコストな環境

① 多彩な人材を育む充実の教育機関と優秀な人材

- 福岡県には、高水準の教育と技術力を身につけ、働く意欲に満ちた優秀な若い人材が豊富です。特に理工系の学生が多く、 毎年多数の学生を輩出しています
- また、外国人留学生も多く、国際化が進んでいます

豊富な理工系人材

(単位:人)

● 都道府県別 国公私立大学(理工系)入学定員数



● 都道府県別国立大学 (理工系) 入学定員数



(出典) 全国学校データ研究所編「全国学校総覧(2016年版)」より集計

外国人留学生

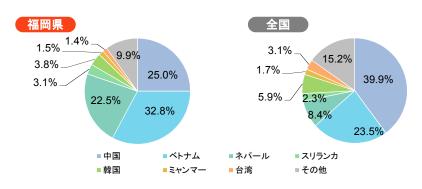
(単位:人)

● 都道府県別 外国人留学生数(令和元年5月1日現在)



(出典)独立行政法人日本学生支援機構「令和元年度外国人留学生在籍状況調査」に基づき作成

● 出身地域別 外国人留学生構成比



(出典) 独立行政法人日本学生支援機構「令和元年度外国人留学生在籍状況調査」に基づき作成



I - 2. 福岡県の強み④

② ゆとりのある生活とローコストなビジネス環境

■ 福岡県は、住宅事情・消費者物価がとてもリーズナブル。ゆとりのある生活が福岡の魅力で、その魅力は海外からも評価されています

安価な住宅環境



(出典) 国土交通省「令和2年度都道府県地価調査」



(出典)総務省統計局「小売物価統計調査」(2020年8月)

消費者物価



土地の平均価格

工業地(単位:円/㎡)

2,145,600 250,400 1,060,400 108,600 57,700 423,900 335,600 256.800 29,400 20.500 福岡県

東京都

宮城県

(出典) 国土交通省「令和2年度都道府県地価調査」

愛知県

福岡県

宮城県

大阪府

オフィス賃料 (月額想定成約賃料)

(単位:円/坪) 38,850 28,150 26.400 16,530 11.410 東京都 名古屋市 大阪市 福岡市 仙台市 (出典) シービーアールイー

Market View Japan Office 2020 Q21

海外からの評価 イギリスの情報誌「MONOCLE」 世界で最も住みやすい 2016 都市ランキング 東京 ベルリン ウィーン コペンハーゲン ミュンヘン 7 京都 以下、 ストックホルム(10位)、香港(18位)など

大阪府

愛知県

東京都

商業地(単位:円/㎡)

Ⅰ-3. 福岡県の産業①~自動車産業の集積~

北部九州の自動車産業

■ 159万台の生産能力を誇るわが国有数の自動車生産拠点(年間生産台数150万台以上:11か国)

⇒ p20 北部九州自動車産業アジア先進拠点 プロジェクト

生産台数

地元調達率

自動車関連企業



140.4万台 <過去2番目> (日産、ダイハツ両グループは 国内最大の生産拠点)

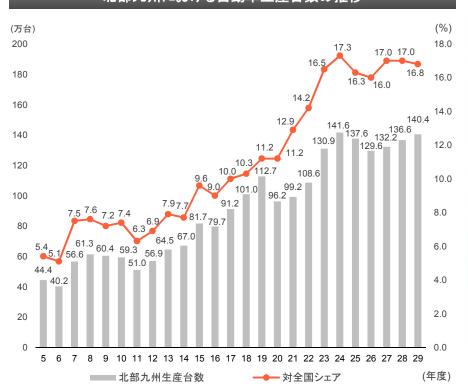
平成 28年度

65%を超える車種も出てきている

平成 30年度

年々増加し、九州に1,204社。 うち福岡県に560社

北部九州における自動車生産台数の推移



北部九州における自動車産業の集積



I-3. 福岡県の産業②~農林水産業の競争力強化~

本県の平成30年農林水産業産出額 2,560億円 (全国17位)

県産農林 水産物の ブランド化

- あまおう、夢つくし、ラー麦、八女茶、秋王、甘うい、 実りつくし、早味かん、博多和牛、福岡有明のりなど 品質の高い農林水産物が多数
- 平成28年度全国農林水産祭において、 JAふくおか八女の「あまおうブランドの確立と他産地 に先駆けた取組み」が内閣総理大臣賞を受賞

2

県産農林 水産物の 輸出強化

- 県産農林水産物の輸出額は着実に増加し、 平成30年度は34.8億円と過去最高
- 九州・山口各県と連携し、海外の量販店における 販売促進フェアを実施
- 海外でのトップセールスを実施

3

「福岡の食」の 一体的な 売込み

- 首都圏や関西圏等の外食事業者を招き、産地視察の 実施や、全国で活躍するシェフを都内レストランに招き、 県産食材のプロモーションを実施
- ■「福岡フェア」開催店舗数は、678店舗に拡大。フェアを きっかけに継続取引にもつながるなど、取扱高は2.6億 円を突破
- 平成30年11月、東京都千代田区麹町にアンテナレスト ラン「福扇華」(ふくおか)を開設。令和2年8月までの来 店者数は3万人を突破

県が誇る農林水産物





あまおう

玉



八女茶





早味かん





有明のり

アンテナレストラン「福扇華」の開設



福岡フェアで県産食材を提供





Ⅰ-4. 福岡県の観光資源



福岡県の魅力的な観光資源

大宰府天満宮

旧伊藤伝右衛門邸



学問・厄除けの神様として有名な菅 原道真公を祀り、年間約1,000万人 の参拝者がおとずれる県内屈指の観 光名所。周辺には、元号「令和」ゆか りの神社として有名な坂本八幡宮な どの史跡や寺院が立ち並ぶ

■ 筑豊の炭坑王と呼ばれた伊藤伝右衛

門が残した贅を尽くした美の邸宅。

様々な芸術的技法を取り入れた歴史 的建造物であり、R2.10月には、国の

文化審議会において、国の重要文化

財に指定することを文部科学大臣に

糸島半島

■ 玄界灘に面した糸島半島は美しい海 岸が続き、豊かな自然が広がる。き れいな夕陽が見られるカフェやレスト ラン、個性的クラフト雑貨店が多く、ま た近年は、おしゃれな写真が撮れる スポットが多く、女子旅の定番エリア にもなっている

柳川川下り



城下町柳川の美しい景観をのんきな 船頭さんの話を聞きながらゆったりと した時間で楽しむ柳川の川下り。所 要時間1時間の船旅は旅情豊かな体 験です。併せて味わっていただきたい 名物グルメがうなぎのせいろ蒸し。ふ わふわの触感は絶品

門司港レトロ



1889年に開港した九州最北端に位 置する国際貿易港の門司港。西洋風 の建物が立ち並ぶ当時の佇まいを修 復、復元したのが門司港レトロ地区。 シンボル的な門司港駅をはじめ、明 治から昭和初期の日本を感じること ができる

ふくおか 避密の旅

- 本県出身の女優・今田美桜さんが出演の観光 プロモーション動画を新たに制作
- 今田さんが、三密を回避する「新しい旅のカタ チ」を実践しながら、県内各地域の隠れた魅力 を旅行者の視点から発信



博多名物グルメ(写直はもつ鍋)



全国的に有名な食文化が充実してい る福岡はグルメの宝庫。福岡の代名 詞であるとんこつラーメンをはじめも つ鍋・水炊き・博多うどん。鉄鍋餃子 や焼き鳥などの定番グルメのほか、 玄界灘で獲れる活きの良い海の幸は

「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」

沖ノ島 (宗像大社沖津宮)



出土した奉献品 (国宝)



「奈良三彩小帝」



「金製指輪」

■ 古代、東アジアにおける活発な交流を背景に航海の安全と交易の成功を 祈る祭祀が行われた。この海を越えた交流を担った宗像の人々が、 神宿る島に対する自然崇拝に根差した信仰を発展させ、現代まで 承継してきた一連の過程を証明している

「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」

三池港



遠賀川水源地ポンプ室



【非公開施設】写真提供/新日鐵住金㈱八幡製鐵所

- 日本は、幕末から明治期にかけて、西洋以外の地域で初めて、 かつ、極めて短期間に近代工業化を果たし、飛躍的発展を遂げた
- 製鉄・製鋼、造船、石炭産業に関わる23の構成資産がそれぞれ密接に 関連して発展し、世界に特筆すべき我が国の近代化を成し得たことを 証明している (8県11市)





Ⅱ. 福岡県の財政状況



~福岡県の伝統工芸:その②~ 久留米絣

久留米絣とは200年以上にわたり続く綿織物の技術。かすれ、にじみと呼ばれる柄のズレが特徴で、先染め織物だからこそ生まれる優しい風合い、温かみを感じられます。元々、農家などの仕事着に使用されてきた久留米絣は、着心地が良く、機能的です。また、ナチュラルな雰囲気は現代の暮らしにもマッチし、日常着として愛され続けています。

Ⅱ-1. 令和2年度当初予算の概要(1)~予算編成の基本的な考え方~

14か月予算

区

その他

県税等

県債

その他

地方交付税

国庫支出金

诵常倩

臨時財政対策債

財政調整基金等三基金繰入金

スポーツ推進基金出資分

令和元年度2月補正予算(経済対策)と一体となった、14か月予算を編成する

豪雨災害の復旧・復興

豪雨災害の復旧・復興を加速するとともに、防災減災に取り組む

令和元年度

当初予算

住み慣れたところで「働 く」「暮らす」「育てる」こと ができる地域社会づくり

分

少子高齢化・人口減少、第4次産業革命の進展、人生100年時代の到来 という時代の変化に対応する

地方創生の実現に向け、県民の誰もが

合計

180

28

2.763

18.848

住み慣れたところで「働く」「暮らす」「育てる」ことができる地域社会を つくっていく

増 減 B – D

10

△ 74

659

一般会計歲入歲出規模

1兆8,848億円 (14か月予算)

(前年度比990億円、5.5%增)

過去最大の規模

(単位:億円、%)

伸 率 C/D

14力月予算

增 減 C-D

10

△ 71

990

155.6

97.5

105.5

比較

伸 率 B/D

155.6

103.7

97.4

	人件費		3,932	3,932	3,898	33	100.9	33	100.9
	社会保障費		3,512	3,512	3,379	134	104.0	134	104.0
	公債費		2,259	2,259	2,229	30	101.3	30	101.3
	公 補助事業費	284	1,299	1,583	1,236	63	105.1	347	128.1
歳	公 補助事業費 共 単独事業費 直轄事業負担金 費 合計	1	680	682	726	△ 46	93.7	△ 44	93.9
	章 直轄事業負担金	21	243	264	257	△ 14	94.6	7	102.7
	費合計	306	2,222	2,528	2,219	3	100.2	310	114.0
#	災害復旧費	21	183	204	389	△ 206	47.1	△ 185	52.5
	行政施策費	4	2,637	2,641	2,564	73	102.9	77	103.0
	市町村交付金等		3,591	3,591	3,031	560	118.5	560	118.5

180

28

2,759

18.517

331

当初予算 (14カ月予算)

令和2年度

令和元年度

経済対策)A

2月補正

32 121.5 121.5 331 18,517 18.848 17,858 659 103.7 990 105.5 8.901 8.901 8.213 687 108.4 687 108.4 2,519 2,520 2,390 128 105.4 130 105.4 △ 27 106.8 168 2.061 2.229 2.087 98.7 142 2,224 157 2.382 2.316 △ 91 96.0 66 102.8 108.2 157 1,462 1.620 1,497 △ 34 97.7 123 762 762 819 △ 57 93.0 △ 57 93.0 54 54 18 36 300.0 36 300.0 26 26 26 皆増 皆増

18

2.833

17.858

149

- 社会保障費は、幼児教育・保育及び高 等教育の無償化等により、134億円 (4.0%)の増
- 公共事業費は、国の経済対策を活用 したことにより、310億円(14.0%)の増
- 市町村交付金等は、税制改正の影響 による県税等の増収に伴い、560億円 (18.5%)の増
- 県税等は、地方消費税率引上げなど 税制改正の影響等により、687億円 (8.4%)の増
- 国庫支出金は、国の経済対策を活用 したことにより、142億円(6.8%)の増
- 財政調整基金等三基金は、スポーツ 推進基金出資分として26億円、収支 対策分として28億円を繰り入れ

※表示未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない箇所がある

収支対策分

Ⅱ-2. 令和2年度当初予算の概要(2)

豪雨災害の復旧・復興、防災減災

豪雨災害の 復旧・復興

被災した道路や河川などの復旧を加速化

営農再開と産地の復興を支援

被災者の住宅確保を支援

375億4,718万2千円(525億7,076万3千円)[2月補正]53億8,227万1千円

7,119万9千円【新規】

1.100万円【新規】

河川の改良工事



防災減災

緊急輸送道路等を整備

洪水・土砂災害防止、港湾の老朽化対策等を推進

ため池、クリーク等の安全対策を実施

地域防災力を強化

243億5,060万7千円(254億2,721万4千円)[2月補正]66億8,168万3千円

273億4,593万8千円(291億9,413万3千円)[2月補正]74億1,045万円

77億9,726万8千円(69億767万円)[2月補正]20億7,157万5千円

488万1千円【新規】

道路法面の崩壊対策

住み慣れたところで「働く」ことができる地域社会づくり

中小企業の支援

- 中小企業向け制度融資を充実 融資総枠6,884億円を確保(うち新規融資枠3,285億円)
- 現場の実態とニーズを踏まえて中小企業の生産性向上を支援
- 地域商品券による地域経済の活性化を支援

先端成長産業の振興

⇒ p20

- ペンチャー企業を支援 1,755万7千円【新規】
- 最新技術を活用した製品・サービスの開発を支援 1,746万8千円【新規】等

稼げる農林水産業の振興

- 農林水産物のブランド力を強化し、販売・消費を拡大
- ●農林水産物の輸出を拡大 スマート農林水産業を普及 等

観光の振興、本県の魅力発信

- 宿泊税を活用した新たな観光振興施策を展開等
 - 11億8.989万9千円【新規】(うち宿泊税基金9億2.253万4千円)

将来の発展基盤の整備

- 福岡・北九州空港を整備 北九州空港の利用を促進
- 三池港の利用を促進
- 基幹的道路を整備

住み慣れたところで「暮らす」ことができる地域社会づくり

県民の健康づくりの推進

● 健康づくり県民運動を推進 等 1億3,088万8千円(8,145万5千円)

文化芸術の振興

新・県立美術館基本計画を策定 3.093万5千円【新規】等

就職・仕事の支援、働き方改革の推進 徹底した治安の確保

4,420万6千円(2,017万4千円) 等

快適な生活環境の整備

8千円【新規】等

スポーツ立県福岡の推進

⇒ p21

●「福岡県スポーツ推進基金(仮称)」を創設 26億4,023万円【新規】等

女性、高齢者、障がいのある人の活躍推進

● 企業における女性の活躍を推進 7,442万1千円 (5.693万円) 等

● 若者・就職氷河期世代の就職を支援 ● 飲酒運転撲滅対策を強化 437万6千円【新規】等

資源の有効活用の推進

● 空き家の活用・処分を促進 3,297万 ● 風力発電の普及を促進 716万4千円【新規】等

※()内の金額は令和元年度当初予算額

住み慣れたところで「育てる」ことができる地域社会づくり

子ども・子育て支援の充実

- 幼児教育・保育の無償化を実施 119億9,019万円(57億8,614万4千円)
- 児童相談所の体制を強化 1,453万4千円【新規】
- 里親養育等を推進 6,669万7千円【新規】
- 新生児聴覚検査体制を充実 707万4千円(9万5千円)

ふくおか未来人財の育成

- 県立学校のICT環境を整備 3億6,225万3千円(3億9,154万円 [2月補正] 15億1,746万円)
- 地域と一体となった学校づくりを推進 1億6,829万1千円(8,655万8千円)
- 小・中・高校の教育相談体制を強化 4億2,441万9千円(2億5,740万3千円)
- 高校生等の修学を支援 236億5.702万8千円(189億560万4千円)
- 高等教育の無償化を実施 34億3,729万3千円【新規】



Ⅱ-3. 財政改革の推進状況

福岡県財政改革プラン2017 (計画期間:平成29年度~令和3年度)の目標達成状況

財政改革プラン

日標

- 平成29年度から令和3年度までの計画 期間中に黒字化
- 平成28年度末に比べ

575億円の減

- 前年度に比べ発行額及 び残高の減少

2年度見込

● 152億円の黒字

● 35億円の黒字

(豪雨災害復旧・復興対策等のやむを得ない要因を除くと、377億 円の黒字)

2年度当初予算

通常債残高

プライマリーバランス

- 令和3年度末通常債残高を平成28年度 末に比べ、780億円程度圧縮
- 通常債の発行額及び残高を毎年度確実 に減少させる

● 1,026億円の増

(やむを得ない要因を除くと、798億円の減)

● 発行額は34億円の減、残高は102億円の増 (やむを得ない要因を除くと、それぞれ49億円の減と239億円の減)

財政調整等三基金

予期しない税収減や災害発生による支 出増などへの対応に必要な残高を確保 する

● 416億円

● 350億円

改革措置の内容

①人件費の抑制

● 事務事業の見直しや業務の効率化、アウトソー シングにより業務自体を減らすことに取り組み、 平成29~33年度までの5年間で、知事部局で約 100人、教育委員会の事務部門で約20人、合計 約120人を削減し、簡素で効率的な人員体制を 横築するとともに、「給与制度の総合的見直し」を 着実に進める。

②事務事業の見直し

● 行政評価も活用しながら、事業目標の達成度、 費用対効果を点検したうえで、必要性や効果の 低い事業については、廃止・効率化・重点化な ど見直しを図る。

③社会保障費の増加の抑制

- 福岡県医療費適正化計画に基づき、在宅医療 の充実等による平均在院日数の短縮やジェネ リック医薬品(後発医薬品)の使用促進等によ る医療費の適正化を図る。
- また、適切な要介護認定やケアプランチェック の促進等による介護給付の適正化、被保護者 の就労・自立支援や適切な医療扶助の給付に よる生活保護費の適正化を図る。

4建設事業の重点化

- 安全・安心で豊かな県民生活を実現し、活力ある地域社会を構築するため、道路、河川などの社会資本整備を着実に進め る。
- また、公共施設等総合管理計画に基づき、県有施設・県立学校等の県有建築物や橋りょう、漁港、下水道などの公共イン フラ施設について、中長期的な視点による更新・集約化・長寿命化等を進める。
- 一方で、プランの目標を達成するために、国直轄・補助事業から県単独事業までの公共事業全体の規模を勘案し、県単独 公共事業費について、平成29~33年度において2%程度の抑制を行う。
- (注)抑制の実施については、各年度の予算編成段階において、景気・雇用情勢及び公共事業全体の規模等を勘案した上で判断する。

⑤財政収入の確保

県税の確保対策の強化、個人や企業からのふる さと納税のPR強化、県有地の定期借地方式によ る貸付、未利用県有地の計画的売却等により、 財政収入の確保を図る。



13

Ⅱ-4. 令和元年度普通会計決算見込みの概要

実質収支

令和元年度は約41億円の黒字。実質収支の黒字は44年連続。

歳入

企業業績が堅調に推移したことなどにより、法人二税が増加したものの、税源移譲により個人県民税が減少したため、県税収入は 横ばいとなっている。豪雨災害対策により、国庫支出金、通常債発行額が増加したことなどにより、歳入総額は前年度から313億円 増加し、1兆6,569億円となった。

歳出

豪雨災害対策をはじめとする投資的経費や幼児教育・保育の無償化等の社会保障関係費が増加した。これに加え、「第4次産業革命」への取組み、「100年グッドライフ福岡県」の構築を推進するとともに、地方創生の実現に向け、誰もが住み慣れたところで「働く」「暮らす」「育てる」ことができる地域社会づくりに取り組んだことなどにより、歳出総額は前年度から328億円増加し、1兆6,167億円となった。

令和元年度決算収支状況

(単位:百万円)

		\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
区	分	決算額
歳入総額	(a)	1,656,890
歳出総額	(b)	1,616,681
翌年度へ繰り越すべき	36,127	
実質収支	(a)-(b)-(c)	4,082

※ 実質収支 = 歳入歳出差引額から翌年度へ 繰り越すべき財源を控除した額

普通会計決算規模の推移



Ⅱ-4. 令和元年度普通会計決算見込みの概要 ~対前年度比較表~

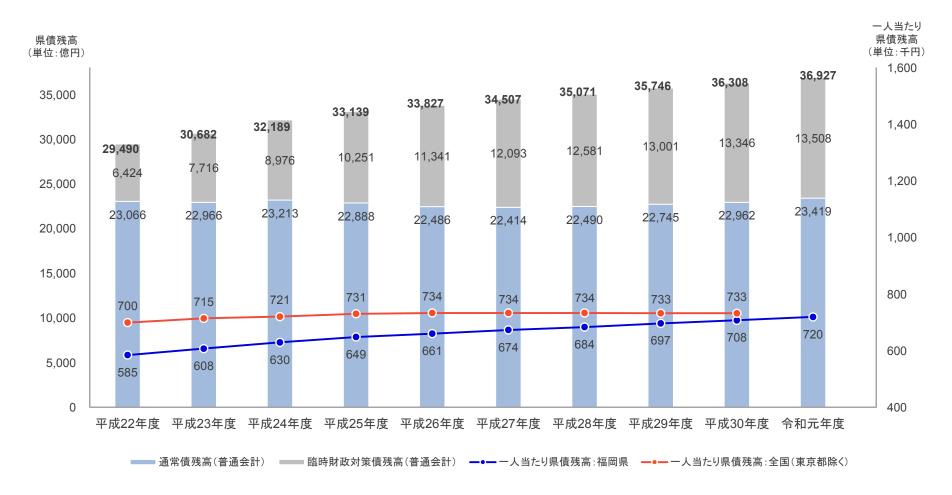
(単位:億円、%)										
区分		決算額(b)	増減額 (a)-(b)	增減率 (a)/(b)		県税	企業業績が堅調に推移したことなどにより法人二税が67億円の増となる一方で、税源移譲により個人県民税が			
歳入総額	16,569	16,256	313	101.9			40億円の減となった。			
(1) 県税	6,309	6,312	▲2	100.0	┙╻		地大は「特別粉を物送の場。再動ハナス地大は「			
個人県民税	1,358	1,397	▲ 40	97.2		地方讓与税	地方法人特別税を都道府県へ再配分する地方法人			
法人二税	1,710	1,642	67	104.1			特別譲与税が17億円の減となった。			
その他	3,242	3,272	▲30	99.1						
(2) 地方讓与税	846	863	▲17	98.0	┍╴┃	地方交付税	地方財政計画において、地方税の増収等が見込まれた			
地方法人特別譲与税 地方法人特別譲与税	805	822	▲17	97.9		-673 ~ 13476	ことにより地方交付税の総額が減となった。			
その他	41	41	0	100.8						
(3) 地方交付税	2,463	2,476	▲14	99.5	┙▮		豪雨災害の復旧・復興に係る国庫支出金が134億円の増、			
(4) 国庫支出金	2,012	1,834	178	109.7	\leftarrow	国庫支出金	参議院議員通常選挙委託金が19億円の増となった。			
(5) 県債	2,569	2,454	115	104.7	← 1		多議院職員通吊選手委託並が19個円の指となった。 -			
通常債	1,817	1,576	242	115.3						
臨時財政対策債	752	879	▲127	85.5		ı≡ bir	臨時財政対策債が127億円の減となる一方で、			
(6) その他	2,369	2,316	53	102.3			豪雨災害対策等により通常債が242億円の増となった。			
うち三基金からの繰入	65	57	8	114.0						
歳出総額	16,167	15,838	328	102.1		- II	幼児教育・保育の無償化の開始に伴い措置された			
(1) 義務的経費	9,550	9,397	153	101.6	4	その他	子ども・子育て支援臨時交付金が43億円の増となった。			
人件費	3,858	3,869	▲ 11	99.7	← -		1 C 0 1 1 1 C 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1			
うち退職手当	341	353	▲ 12	96.6						
社会保障関係費	3,430	3,301	129	103.9						
保育給付費負担金	260	223	37	116.7	Ч	人件費	定年退職者が減少したことに伴い退職手当が減となった。			
後期高齢者医療給付費負担金	752	728	24	103.3	<┐ ■					
私立幼稚園運営費補助金	20	0	20	皆増						
介護給付費負担金	585	566	19	103.4		社会保障関係費	幼稚園、保育所等の保育料の無償化が開始された。			
障がい児施設給付費・措置費	77	64	13	120.1						
その他	1,735	1,719	16	100.9		and the sales	借入利率の低下により利子が減となる一方で、			
公債費	2,261	2,227	35	101.6		公債費	臨時財政対策債の元金償還額が増となった。			
(2) 投資的経費	2,709	2,452	257	110.5			THE THIRD PROPERTY LESS TO SERVICE			
補助公共事業費	1,410	1,254	156	112.4	←					
単独公共事業費	737	703	34	104.8		投資的経費	豪雨災害対策により補助公共事業費、災害復旧事業費等			
直轄事業負担金	278	266	12	104.4		汉只印州王民	が増となった。			
災害復旧事業費	284	228	56	124.6						
(3) その他	3,908	3,990	▲82	97.9			ı			
税関連交付金	1,104	1,213	▲108	91.1	\leftarrow 1	7.0 lih	個人県民税の税源移譲等により、税関連交付金が			
その他	2,804	2,778	26	100.9		その他	108億円の減となった。			

[※]表示単位未満を四捨五入している関係で、合計・増減額が一致しない箇所があります



Ⅱ-5. 県債残高の状況

- 地方交付税の原資不足により、その振替財源である臨時財政対策債の発行を余儀なくされていることから、県債残高は619億円増加しました。 通常債残高についても、豪雨災害復旧・復興対策等のやむを得ない要因により457億円増加しています
- なお、令和元年度の県民一人当たりの県債残高は、72万円となっています。 (平成30年度は全国で低い方から11番目で、全国平均より低い水準を維持しています)





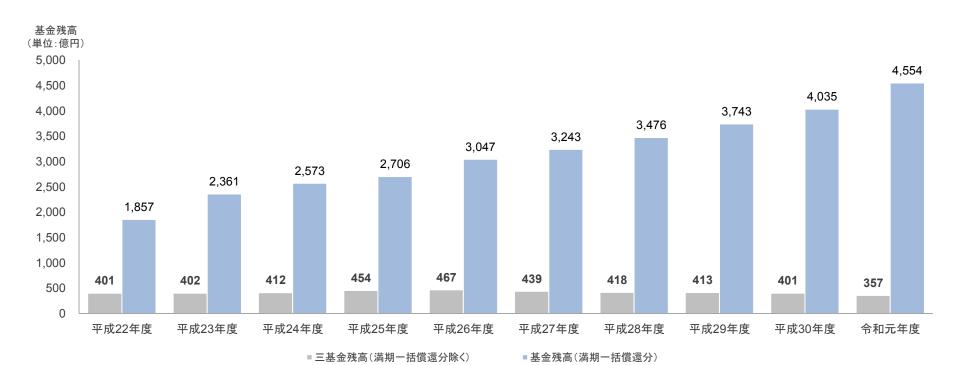
Ⅱ-6. 基金残高の状況

三基金の残高

■ 財政調整に用いる基金(財政調整基金等の三基金)の残高は、前年度から44億円減の357億円となりました

減債基金(満期一括償還分)の残高

- 減債基金(満期一括償還分)については、「公債管理特別会計」を設置し、確実に積立てを行っています
- この積立金については、財源調整のための取崩しや貸付けは一切行っていません
- 令和元年度は満期が来た県債の償還に充当した額以上に積立額が多かったことから、減債基金の残高は前年度より増加しています



※ 三基金は、財政調整基金、減債基金(満期一括償還分を除く)及び公共施設整備基金

Ⅱ-7. 健全化判断比率等

- ■「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」において、地方公共団体の財政健全性を示す指標として健全化判断比率が設けられています (①実質赤字比率、②連結実質赤字比率、③実質公債費比率、④将来負担比率)
- また、公営企業の経営の健全性を示す指標として⑤資金不足比率が設けられています
- これらの比率のいずれかが、早期健全化基準以上になると財政健全化計画、財政再生基準以上になると財政再生計画の策定が 義務付けられます

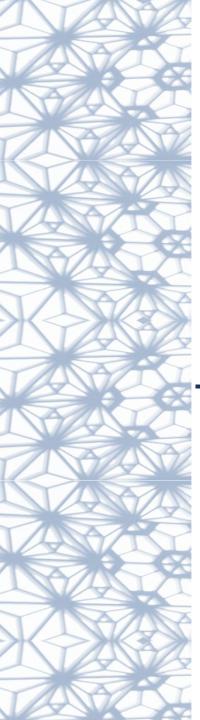
健全化判断比率	令和元年度	平成30年度	早期健全化基準	財政再生基準
① 実質赤字比率	-%	-%	3.75%	5.00%
② 連結実質赤字比率	-%	-%	8.75%	15.00%
③ 実質公債費比率	11.7%	11.8%	25%	35%
④ 将来負担比率	263.3%	260.9%	400%	

資金不足比率	令和元年度	平成30年度	経営健全化基準
⑤ 資金不足比率 (6公営企業会計)	すべての公営企業において 資金不足は発生していない	同左	20%

※ 公営事業会計とは、公営企業会計に、収益事業会計、交通災害共済事業会計、公立大学付属病院事業会計を加えた会計です 本県では、これら3つの事業会計がありませんので、公営事業会計は病院事業、電気事業、工業用水道事業、工業用地造成事業、流域下水道事業、県営埠頭施設整 備運営事業の6公営企業会計のみとなっています

> 本県では、普通会計、公営事業会計ともに、実質赤字は発生していません。 また、実質公債費比率及び将来負担比率についても「財政再生基準」はもちろんのこと、 「早期健全化基準」も大きく下回っており、健全な財政状況です。





皿. 福岡県のトピックス



~福岡県の伝統工芸:その③~大川組子

「大川組子」は、約300年の歴史を誇る美しさと緻密さを兼ね備えた工芸品です。三組手と呼ばれる三角形の地組みの中に、200以上とされる図柄の組木を組み上げる技術には、数ミクロン単位を調整できる職人の勘が必要だと言われます。多い時は、数万個の部品により組み上げられますが、見た目は華奢でも、それぞれの部材が精巧に噛み合い、一枚の板のような頑丈さとなります。

Ⅲ-1. 福岡県の産業振興の新たな展開

成長先端産業の振興

ベンチャー企業支援





フクオカベンチャーマーケットの様子、ロゴ

- 福岡県ベンチャービジネス支援協議会において、県内の総投資額の 目標設定・進捗管理、会員の拡充、情報発信の充実を実施
- スタートアップ企業を対象に合宿形式の研修会を開催
- バイオ、IoT等の先端技術やモノづくりなどの産業分野に特化した フクオカベンチャーマーケットを開催

北部九州自動車産業アジア先進拠点プロジェクトの推進

次世代自動車の電子・電装分野への参入を目指す企業の技術習得を支援

水素エネルギー分野への参入を強化

■ 再生可能エネルギー電力の水素貯蔵に必要な水電解装置の製造 への参入を促進するための研究会を開催

最新技術を活用した製品・サービスの開発支援



- 急成長が見込まれる「ブロックチェーン」技術を活用したビジネス展開を促進するための研究会を開催
- 本県発の宇宙関連機器や衛星デー タ利用サービスの開発を促進するための研究会を開催
- IoT関連製品の量産化を図る企業を 支援

バイオ産業の拠点化を推進

■ 研究開発から試作・製造まで一貫した支援を行うインキュベーション施設を整備

有機EL等次世代発光材料分野への参入を強化

■ 県内化学合成メーカーが行う発光材料の試作品製作を支援

航空機関連企業の誘致を促進

■ 航空機メーカーや大手サプライヤーに、県内企業の技術力や本 県の立地優位性をPR



Ⅲ-2. 「スポーツ立県福岡」の推進

■ 本県のスポーツを推進し、スポーツを通じた地域の活性化等を通して、県民の豊かな生活を築いていくため、「福岡県スポーツ推進条例」を制 定(令和2年4月1日施行)

基本理念

- 1. 県民の生涯にわたる自主的かつ主体的なスポーツ活動の推進 4. スポーツ選手の競技水準の向上
- 2. 青少年の運動能力の向上及び豊かな人間性の向上
- 3. 障がいのある人の自主的かつ主体的なスポーツ活動の推進 6。スポーツ活動における安全の確保 9。スポーツに係る国際的な交流の推進
- スポーツにおける健全性等の向上
 スポーツを通じた地域社会の活性化

7. 県民の心身の健康の保持増進

■ トップアスリートの育成や大規模スポーツ大会等の誘致・開催に取り組む「(一財)福岡県スポーツ推進基金」を設立(令和2年9月1日)

直近の取り組み

福岡アスリート応援企業支援事業

福岡県内を拠点に競技活動をしながら就職 を希望するアスリートとアスリートの雇用を 検討している企業に対して、相互の希望に 応じた支援体制や雇用関係の構築を支援 をする事業。企業とアスリートとのマッチン グイベントを開催し、当イベントを通じてアス リートを雇用した企業に対して、初期費用に 対する助成を実施



東京オリンピック・パラリンピックの キャンプ地誘致



ホストタウンの取組



ホストタウン登録の決定状況

(令和2年	10月現在)
福岡県・福岡市	スウェーデン、 ノルウェー
北九州市	タイ、英国、 コロンビア、ドイツ
宗像市	ブルガリア、ロシア
田川市	ドイツ、ベラルーシ
飯塚市	南アフリカ共和国
福岡県・久留米市	ケニア、カザフスタン
福岡県・柳川市・ みやま市・みやこ町・ 築上町	オセアニア 15の国・地域
古賀市・福津市	ルーマニア
大牟田市	ジョージア

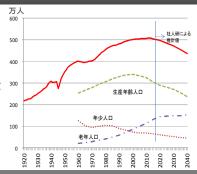
Ⅲ-3. 第2期福岡県人口ビジョン・地方創生総合戦略

人口の現状

福岡県の人口 **513**万人

昭和45年(1970年)以来、一貫して増加。

しかし、少子高齢化の進展により、 やがて人口はピークアウトし、減少局面に入ること ³⁰⁰ が見込まれており、歯止めをかけるための取組み ²⁰⁰ を進めることが喫緊の課題である。



地方創生の 基本 誰もが住み慣れたところで働き、 安心して子どもを産み育て、 長く元気に暮らしていくことが できる地域社会づくりを目指す

第2期福岡県人口ビジョン・地方創生総合戦略(令和2年度~令和6年度)

基本目標 1

「魅力ある雇用の場」をつくる

中小企業の振興

(企業の成長を支える人材の確保, IoT・自動化システム導入による生産性向上, 事業承継支援)

成長産業の振興

(自動車, IoT・AI・ロボット、バイオ・メディカル 産業の振興)

企業誘致、投資の促進

(首都圏等からの企業の本社機能の移転・拡充, グリーンアジア国際戦略総合特区の推進)

観光産業の振興

(県全体の観光の魅力底上げ、国内・アジア・欧米豪からの誘客の促進、観光消費の拡大)

「福岡の食」の一体的な販売・消費の促進、ブランドカの強化

(輸出の拡大,未来技術の活用,担い手の育成・確保)

就職支援、職場環境の充実

(新規学卒者の県内就職, 中高年のキャリア アップ, 就職氷河期世代、女性、高齢者等、求 職者の状況に応じたきめ細かな支援)

基本目標 2

結婚・出産・子育ての願いをかなえる

企業における働き方改革の推進

(仕事と家庭の両立ができる職場づくり, ワーク・ ライフ・バランスの推進)

子育て支援

(保育の受け皿整備,保育の担い手確保,高齢者によるサポートや店舗でのサービスなど地域における支援)

妊娠・出産・育児に関する医療・保健面から の支援

(不妊に悩む人や将来子どもを持つことを望む小児・AYA世代のがん患者への支援, 産後ケアの充実)

若者の安定雇用に向けた支援

(個別就職相談や正社員就職に向けた支援)

<u>結婚応援</u>

(異業種間の交流や体験型イベント等、多様な出会いの場の提供)

きめ細かな対応が必要な子どもへの支援

(児童虐待防止, 子どもの貧困対策)

基本目標 3

地方創生を担う人材を育て、地域で活かすとともに、福岡県への人の流れをつくる

国際的な視野を持ち、地域で活躍できる 人材の育成

(「学力、体力、豊かな心」、「社会にはばたく力」、 「郷土と日本、そして世界を知る力」の育成)

人材の地元定着促進

(学生の地元定着促進, 留学生の誘致と定着促進)

移住定住の促進

(移住相談窓口における福岡県の魅力発信, UIJターン支援)

「関係人口」の創出・拡大

(将来的な移住に向けた裾野の拡大と地域の担い手の確保)

基本目標 4

誰もが住み慣れた地域で暮らし、活躍できる、安全・安心で活力ある地域社会をつくる

「健康づくり県民運動」の推進

(「健(検)診受診率の向上」、「食生活の改善」、 「運動習慣の定着」の推進)

「スポーツ立県福岡」の実現

(スポーツを始める機会の創出や場の確保, 指導者などの人材の育成, アスリートへの支援)

医療、介護、生活の支援

(地域医療構想の推進,地域包括ケアシステムの構築,看護や介護の人材確保,高齢者の生活支援,ひきこもり対策)

誰もが居場所と役割を持ち活躍できる地域 社会づくり

(女性の活躍推進,70歳現役社会の推進,障がいのある人の自立と社会参加,外国人が活躍しやすい環境づくり)

NPO、企業、行政などが知恵を出し合い共 に支えあう共助社会づくり

地域振興

文化芸術の振興



Ⅲ-4. グリーンアジア国際戦略総合特区・本社機能の誘致

グリーンアジア国際戦略総合特区

■ 地域の強みを活かし、環境を軸とした産業の国際競争力を強化し、アジアの活力を取り込みながら、アジアから世界に展開する 産業拠点の構築を図り、発展することを目指す

本地域の ポテンシャル

- ・環境問題への長年の取組み
- 環境性能の高い製品の開発・生産拠点の集積

財政上の支援

アジアとの緊密なネットワーク

国による支援

税制上の支援(法人税の軽減)40%の特別償却または12%の税額控除

最大0.7%を5年間支給

地域独自の支援

- 企業立地交付金(5%上乗せ(県))
- 不動産取得税の課税免除(県)
- **固定資産税の課税免除(3年間免除)** (北九州市、福岡市など)
- グリーンアジア国際戦略総合特区 中小企業設備投資促進補助金(県)

- ・地域独自の支援措置を実施
- ・産学官が一丸となって推進

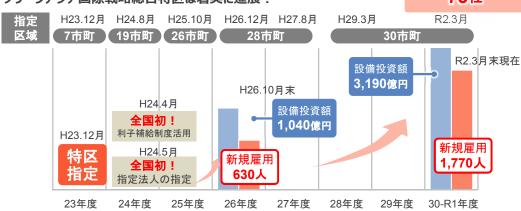
日本経済の成長・発展に貢献!

福岡をアジアの中で先進的・魅力ある地域に!

アジアの環境・資源問題に貢献!

国の支援措置に加え、地域独自の支援措置、指定区域の拡大により、グリーンアジア国際戦略総合特区は着実に進展!

特区制度活用企業は 73社



本社機能の誘致

■ 地域再生法に基づく地方拠点強化税制等を活用し、本社機能の移転・拡充を促すことで、本県の産業競争力を高め、 良質で安定した雇用の創出を図る

国による支援

オフィス減税

法人税15~25%の特別償却 または4~7%の税額控除

雇用促進税制の特例措置

増加雇用1名あたり20~60万円の 税額控除

地方税の減収補填制度

地方公共団体が事業税、 不動産取得税、固定資産税の 軽減措置を行った場合、国が その減収分を補填。

県独自の支援

事業税3年間の軽減措置

(1年目:1/2、2年目:3/4、3年目:7/8)

不動産取得税90%軽減

企業立地促進交付金の支給

- ・投資額の1~2%
- ・施設等年間賃借額の1/4~1/2
- ・新規雇用1人当たり15~30万円



Ⅲ-5. SDGsの実現に向けた取り組み

- SDGs(Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標)とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030アジェンダ」に記載された、2030年までの達成を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、「誰一人取り残さない」 社会の実現を目指し、経済、社会、環境をめぐる広範な課題に統合的に取り組むこととしています
- 本県としても、SDGsの考え方を踏まえて施策に取り組むことにより、持続可能な経済社会づくりの推進を図っていきます

第2期福岡県人口ビジョン・地方創生総合戦略 (令和2年度からの5年間)

- SDGsの考え方を踏まえた見直しを行い、2020年3月に第2期地方創生総合戦略を策定
- この中で、SDGsの17のゴールと、総合戦略の基本目標・取組方向との関係を整理することで、施策にSDGsの要素を盛り込む

福岡県環境総合ビジョン(第4次福岡県環境総合基本計画) (H29年度からの5年間)

- SDGsの考え方を踏まえた見直しを行い、2020年3月に第2期地方創生総合戦略を策定
- この中で、SDGsの17のゴールと、総合戦略の基本目標・取組方向との関係を整理することで、施策にSDGsの要素を盛り込む

福岡県環境総合ビジョン (第四次福岡県環境総合基本計画)

環境の将来像:「豊かな環境が支える県民幸福度日本一の福岡県」 ~経済成長と環境保全が両立した持続可能な社会へ~

ひつの柱

- . 低炭素社会の推進
- 2. 循環型社会の推進
- 3. 自然共生社会の推進



- 4. 健康で快適に暮らせる 生活環境の形成
- 5. 国際環境協力の推進



- 6. 経済・社会のグリーン化と グリーンイノベーションの推進
- 7. 持続可能な社会を実現するための 地域づくり・人づくり



福岡県SDGs取組事例集の作成

■ 中小企業において、今後SDGsの取組みを行う際の参考として、優良事例について取りまとめた「福岡県SDGs取組事例集」を作成



国によるSDGs未来都市への選定

■ SDGs未来都市とは、SDGsの理念に沿った基本的・総合的取組を推進しようとする都市・地域の中から、特に、経済・社会・環境の三側面における新しい価値創出を通して持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い都市・地域として、国(内閣府地方創生推進事務局)が選定するもので、本県からは以下の自治体が選定された

2018年度 北九州市 2019年度 大牟田市、福津市

2020年度 宗像市

ジャパンSDGsアワードの受賞

■ ジャパンSDGsアワードとは、SDGs達成に向け、優れた取組を行っている企業・団体等を、SDGs推進本部が表彰するもので、本県からは以下の企業・団体等が受賞

第1回 (2017年度)

☆「SDGsパートナーシップ賞(特別賞)」受賞:北九州市

第3回 (2019年度)

☆「本部長(内閣総理大臣)賞」受賞:魚町商店街振興組合(北九州市)

☆「副本部長(内閣官房長官)賞」受賞:「九州力作野菜」·「果物」 プロジェクト共同体(代表:イオン九州株式会社)(福岡市)

☆「SDGsパートナーシップ賞(特別賞)」受賞:大牟田市教育委員会(大牟田市)



Ⅳ. 福岡県の発行実績・発行計画



~福岡県の伝統工芸:その④~ 小倉織

豊前小倉(北九州市)の地で江戸時代から武士の袴や帯として織られてきた小倉織は昭和初期に一度途絶えてしまいましたが、1984年に復元、再生されました。丈夫でなめらかな木綿の小倉織は、多用した経糸が色のリズムを生む立体感あふれるたて縞が特徴です。

Ⅳ-1. 福岡県市場公募債の発行実績(令和元年度)

多様な年限で発行10年債は隔月発行

- 投資家の皆様の多様なニーズに応えるため、5年債、10年債、超長期債(10年超)を 発行しております
- 令和元年度は、5年債を300億円、10年債を850億円(うち100億円はフレックス枠より充当) 発行いたしました

フレックス枠の設定

- 投資家の皆様のニーズに応じて「フレックス枠」を活用し、柔軟に対応いたします
- 令和元年度は750億円を設定いたしました

格付けの取得

■ ムーディーズ・ジャパンより「A1(安定的)」を取得しています (参考:国債格付・・・A1(安定的))

(単位:億円)

												(単位:18円)
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
5年債			150						150			300
10年債		200 (フレックス枠 より増額50)		200 (フレックス枠 より増額50)		150		150		150		750
超長期債	30年債 100	15年債 100				30年債 350	20年債 200	15年債 100		10年債(定償)		500
フレックス枠	30年債 (定償) 100						20年債 (定償) 100			100		750
슴計	200	300	150	200	-	500	300	250	150	250	-	2,300

※フレックス枠はうぐいす債発行休止分の50億円を含む



Ⅳ-2. 福岡県市場公募債の発行計画(令和2年度)

多様な年限で発行 10年債は隔月発行

- 投資家の皆様の多様なニーズに応えるため、引き続き、5年債、10年債、超長期債(10年超)を 発行します
- 令和元年度は、5年債を300億円、10年債を750億円を発行予定です (この計画に対し、6・8・10月10年債はフレックス枠より増額し6・10月:200億円、8月:250億円を発行済)

フレックス枠の設定

- 投資家の皆様のニーズに応じて「フレックス枠」を活用し、柔軟に対応いたします
- 令和元年度は770億円を設定しております

格付けの取得

- ムーディーズ・ジャパンより「A1(安定的)」を取得しています
- (参考:国債格付···A1(安定的))

(単位:億円)

												(単位:億円
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
5年債			150						150			300
10年債 (定例発行)		200 (フレックス枠 より増額50)		250 (フレックス枠 より増額100)		200 (フレックス枠 より増額50)		150		150		750
超長期債	20年債 200	30年債(定償)				20年債 200			F70			500
フレックス枠		100			10年債 200				570			770
合計	200	300	150	250	200	400	-	150	150	150	-	2,320

※ 令和2年10月時点



Ⅳ-3. 本県起債運営の特徴(1)

1

条件決定日を原則「毎月10日」としています。(5年債、10年債)

投資家の皆様の資金計画が立てやすくなるよう、条件決定の日付を特定しています。

2

本県債の条件決定交渉窓口を一本化した「競争型幹事方式」の 継続採用(10年債)

競争型幹事方式とは

- 幹事会社にシェアの傾斜配分を行うとともに、当該幹事会社が投資家に対して マーケティングを行い、適正な発行条件を決定する方法です
- 大口での購入をご希望される投資家の方々のニーズにお応えできる発行方式です
- また、多くの投資家の方々にご購入いただけるよう、引受金融機関を 10社(幹事社とは別途)としています



Ⅳ-3. 本県起債運営の特徴(2)

3

「総合主幹事グループ制」を継続採用(超長期債)

本県は、起債の時期、年限などの決定に当たり、投資家の皆様の希望を十分聴き、反映させることとしています。

「総合主幹事グループ制」は、超長期債の幹事会社を早期に明らかにし、年間を通じて投資家の皆様と継続的に対話を行うことができる仕組みです。

総合主幹事グループ制関係図

■ 福岡県と総合主幹事グループが年間を通じて、投資家ニーズや起債環境を確認しながら、超長期債の年限や起債時期について協議



総合主幹事グループ								
総合事務主幹事	野村證券							
総合共同主幹事	SMBC日興証券							
総合共同主幹事	ゴールドマン・サックス証券							
総合共同主幹事	大和証券							
総合共同主幹事	みずほ証券							
総合共同主幹事	三菱UFJモルガン・スタンレー証券							

本県では、これらの取組や積極的なIR活動を通じて、投資家の皆様との対話をより緊密に、 継続的に行い、透明性・機動性の高い起債運営を目指してまいります。

Ⅳ-4. 本県起債運営の歴史

				///
	年度	福岡県債(市場公募債)の歩み	福岡県債(公募債)の 年限拡充	受賞歴
	2006年度	• 地方債で個別条件交渉開始	5年 10年 20年	
		・他団体に先駆け個別条件決定方式へ移行		
	2007年度	「県債班」設置による体制強化	30年	★ Municipal Bond of the Year '07(Thomshon DealWatch)
		機動的運営に向けシンジケート団解消、年限毎に競争性の 高い起債方式を導入	(継続:5年、10年、20年)	
		・(10年債:競争型幹事方式、5年債:入札方式(イールドダッチ))		
		· Moody'sから格付け取得		
		・海外IRを実施し、県として初の30年債発行		
	2008年度	• 本邦初の「超長期債総合主幹事グループ制」導入	(継続: 5年、10年、20年、	★ 地方債等部門 BEST ISSUER OF 2008(Capital Eye)
		投資家重視の起債運営導入(アナウンス早期化、起債タイミング [5・10年債の原則10日条件決定]、フレックス枠設置)	30年)	★ 2008 Local Government Bond Issuer of the Year<ノミネート> (Thomson DealWatch)
		・主幹事方式で5年債を発行		
	2009年度	・県として初の3年債を発行	3年 (継続:10年、20年、30年)	★ 2009年地方債ディール・オブ・ザ・イヤー第2位(日経ヴェリタス)
	2010年度	・公募地方債として初の15年債を発行	15年(地方債初)	★ 地方債等部門 BEST DEAL OF 2010(Capital Eye)
		1月より原則クーポン3桁化(5年・10年除く)	(継続: 3年、10年、20年、	★ 2010 Local Government Bond Issuer of the Year <ノミネート>
			30年)	★ 2010 Local Government Bond Deal <ノミネート> (いずれもThomson DealWatch)
	2011年度	東日本大震災後、他団体に先駆けて地方債として年度最初の 20年債を発行、市場目線を構築	(継続: 10年、15年、 20年、30年)	★ 地方債等部門 BEST DEAL OF 2011 (Capital Eye) 2011 Local Government Bond Issuer of the Year < /ミネート>
		・10年債の基本発行額を150億円に		★ 2011 Local Government Bond Deal <ノミネート>
				(いずれもThomson DealWatch)
	2012年度	・県として初の7年債を起債	7年	
		・11月の15年債は発行額200億円に259件の投資家が参加、	(継続:10年、15年、20年、	
		3件に1件が抽選漏れの稀に見る活況さ	30年)	
	2013年度	・県として初の6年債を発行	6年	l
			(継続 :10年、15年、20年、 30年)	
	2014年度	・県として初の20年定時償還債を発行		★ 地方債等部門 BEST ISSUER OF 2014(Capital Eye)
		・加熱応札が続いた5年債で、主幹事方式を採用	20年定價	★ 2014 Local Government Bond Issuer of the Year <ノミネート>
		(以降、直近まで継続)	(継続 : 5年、10年、15年、 20年、30年)	★ 2014 Local Government Bond Deal <ノミネート>
			204, 304)	(いずれもThomson DealWatch)
				★ 2014年地方債ディール・オブ・ザ・イヤー第2位(日経ヴェリタス)
	2015年度	・10年債(競争型幹事方式)に3社幹事を採用	(継続:5年、10年、15年、 20年、30年、20年定償)	★ 2015年地方債ディール・オブ・ザ・イヤー第4位(日経ヴェリタス)
	2016年度	・県として初の30年定時償還債を発行	30年定價 10年定價	★ 2016 Local Government Bond Issuer of the Year <ノミネート>
		・県として初の10年定時償還債を発行	(継続: 5年、10年、20年、	★ 2016 Local Government Bond Deal <ノミネート>
			30年、20年定償)	(いずれもThomson DealWatch)
				★ 2016年地方債ディール・オブ・ザ・イヤー第3位(日経ヴェリタス)
J	2017年度	・超長期債総合主幹事グループを7社体制に拡大 *	(継続: 5年、10年、15年、 20年、30年、10年・20年・	
			30年、30年、10年・20年・	
	2018年度	・県として初のテールヘビー型10年定時償還債を発行		★ 地方債等部門 BEST ISSUER OF 2018(Capital Eye)
	2020年度	・県として初めて主幹事方式10年債を発行	(継続: 5年、10年、20年、	

(継続:5年、10年、20年、 30年、20年・30年定償)

PICK UP! (受賞理由)

超長期債で年度を通じた「総合主幹事 グループ制」を導入して継続的な投資 家動向の把握を目指した。5年債では "リーマンショック"後に入札から主幹事 方式に変更。5年債と10年債を毎月10 日の条件決定とするなど、起信方式の 工夫を続けている。個別方式に移行し た後の地方債市場に一つの範を示した。

PICK UP! (受賞理由)

市場公募地方債で初めての年限。 投資家動向を事前にリサーチして 起債の妥当性を検証したうえで臨み、 運用年限の長期化による利回り上昇や 年限の多様化ニーズに応えた。 適切なプライシングによって超過需要を 生み、当初の100億円から200億円に 増額された

PICK UP! (受賞理由)

震災後初の20年物地方債として、 この市場が健在であることを示した。 4月債でほかの年限がタイト化していた ことや、国債+8bp台だった震災前の銘 柄などとのバランスがとられ、投資家の 声を反映したプライシングだった。 発行額の4倍の需要を創出し、後続 銘柄の指標となった。

PICK UP! (受賞理由)

2月の定時償還債は、タイト化が 進みすぎて需給が悪化していた 同商品の世直し案件となり、入札が 不評だった5年債は11月以降の案件で 主幹事方式に変更した。超長期債では 年度を通じた総合主幹事制度を 2008年度から導入しており、 10年債では独自の"競争型幹事方式" を採って条件決定日を10日に固定化 している。こうした投資家との対話を 重視した姿勢が好評。

PICK UP! (受賞理由)

当年度は15本・総額2500億円の 公募債を発行した。 満期一括償還債では、5年、10年、15年、 20年、30年と5種類、定時償還債では 10年、20年、30年の3種類と、 地方債のなかでもトップクラスの多彩な 年限に登場し、ベンチマーク的な立ち ■ 位置を保持している。(後略)

本件に関するお問い合わせ先



※ 福岡県総務部財政課

〒812-8577 住所

福岡市博多区東公園7番7号

FAX

092-643-3059

TEL

092-643-3140

e-mail

zaisei@pref.fukuoka.lg.jp



県債情報(福岡県HP)

http://www.pref.fukuoka.lg.jp

県HP「県政基本情報」の「予算・決算・県債・宝くじ」に掲載しています

